



令和6年度

# 5月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和6年4月30日



三大幼 HP は  
こちらから



## 幼児期の大切な時間

園長 安田 徳章

さわやかな青空に、年長児の作った約3メートルの大きなこいのぼりが、2匹並んで元気に泳いでいます。

新年度が始まり、3週間余りがたちました。こいのぼりが元気に泳ぐ空の下では、テントウムシやオタマジャクシを見つけて歓声をあげたり、「後ろ飛びができるようになったよ」と何度も縄跳びをやってみせたり、年中児も年長児も、わくわく、のびのび、心と体をたっぷりと動かして遊んでいます。

話は変わりますが、先日、世界の教育について様々な国を訪問しながら研究を進め、海外の大学の学長特別顧問なども務めていらっしゃる大学の教授から次のようなお話を聞きました。「英語教育を早い時期から行わせるとよい、というような考え方もありますが、幼児期にはもっと経験させたい大事なことが沢山あります」「確かに、5・6歳までに英語に触れると発音はよくなるということはあるかもしれませんが。しかし、英語で会話をする力というのは、大きくなってから英語を始めた人と差が出るわけではないと思います」「自分も、ジャパニーズ英語でこれまでやってきました」というようなお話でした。アメリカの大学で博士課程を修了し、その後も世界中を飛び回って第一線で活躍する方の英語についてのご意見は説得力がありました。

幼児期のかげがえのない大切な時間を、第三大島幼稚園では、今年度は教育目標の「かंगाえる子」を重点目標として教育活動を進めてまいります。園内の自然環境を一層充実させるなど、こどもたちが主体的に環境に関わり、様々に考えを巡らす経験を積み重ねていけるよう環境を整え、「なんだろう?」「やってみたい!」「がんばったらできたよ!」など、興味や関心、意欲などのこの先の未来をたくましく豊かに生きる力を育てていけるよう努めてまいります。

○げんきな子 ○やさしい子 ◎かंगाえる子  
遊ぶの大好き! 三大の子



## 今月の指導のポイント



### 年中りんご組

幼稚園生活が始まり、1か月が経とうとしています。興味をもった遊びに自分から関わろうとする姿が見られます。教師や友達と安心して過ごしながらか、一人一人が自分のしたい遊びに取り組めるようにしていきます。

また、身支度の仕方や弁当準備の手順を知り、やってみようとする姿が見られます。自分でしようとしている姿を認め、必要な時には、そつと支えるようにしながら、意欲や自分でできた喜びにつながるようにしていきます。

戸外で遊ぶのに、過ごしやすい季節になってきました。園庭で固定遊具や砂場、鬼遊びなどをする中で、戸外で遊ぶことの気持ちよさや楽しさを感じていけるようにします。

### 年長にし組

グループの友達と相談して作ったこいのぼりが、幼稚園の空を泳いでいます。進級してもうすぐ1か月。張り切って年中児の手伝いをしたり、当番活動をしたりして過ごしています。また、新たに使えるようになった大型積み木やキングブロックを使って遊ぶ楽しさも味わっています。

今月は、夏野菜の苗を植えたり種をまいたりします。水やりをしたり虫眼鏡で観察したりして、自分で感じたことや気付いたことを、友達や教師に伝えながら野菜の生長に関心をもてるようにしていきます。

また戸外では、鬼遊びやリレーなど、友達と一緒にルールを守りながら楽しく遊べるようにしていきます。